

基本目標	施策	主な取り組み
基本目標1 すべての子育て家庭を支援する	施策1 地域における子育て支援の充実	子育てサポーターを活用したファミリー・サポート・センター事業
富士川町次世代育成支援行動計画（P28参照） ファミリーサポート富士川(平成23年11月1日スタート) 子育てで困ったときなど地域の中で子育てを支援するサポートシステム。会員数110人が登録 おねがい会員 70人 まかせて会員 40人		
基本目標1 すべての子育て家庭を支援する	施策1 地域における子育て支援の充実	地域子育て支援センター事業(つどいの広場)
富士川町次世代育成支援行動計画（P28参照） 子育ての悩みを解消することを目的に子どもと保護者が集う場・・・センター職員および看護師・保育士が心の相談に応じています。 1 子育て広場(週3回)毎月平均160人の児童が利用 2 育児教室(びよびよクラブ)対象は0～未就学児 66回の開設で1412人(幼児+保護者)が利用		
基本目標1 すべての子育て家庭を支援する	施策1 地域における子育て支援の充実	児童センター
富士川町次世代育成支援行動計画（P28参照） 1 工作教室 12回の教室を開き、174人が利用。工作の内容は、キーホルダー作り・プラバン・バルーンスライム・クリスマス飾り・フラワーアレンジメント等 2 英語にチャレンジ(1年生～4年生が対象) 12回開催、60人が利用。ゲームや季節感を取り入れた遊びを通して、英語を楽しく身近に感じることができるような指導をしました。 3 ますほ児童センターまつり（23. 5. 21日開催 幼児・児童 参加者数187名） 地域のお年寄りによる工作教室、食生活改善推進委員さんのおやつ提供。地元の中学生・大学生のボランティアの協力 4 かじかざわ児童センターまつり(23. 12. 3日開催 幼児・児童 参加者数140名) 鰻沢中学生・増穂商業高校生・大学生・奉仕の会・朗読の会すずらん・食生活改善推進員ボランティアの協力 おやつコーナー・工作・本の読み聞かせ・音楽の玉手箱コンサートの催しを通し3世代交流が行なわれました。 5 出前児童館教室 住まいが児童センターから離れているため、児童センターの利用が困難な児童を対象とした催し。 増穂南小 2回・増穂西小 3回・中部小 3回 児童館の出前を行ない、工作や本の紹介・読み聞かせを実施 6 夏休み特別イベント(将棋教室・リズム体操教室・サマーコンサート・ビーズ教室・手話教室・映画鑑賞等) 延べ210人の幼児・児童が参加 7 幼児・児童対象品のリサイクルマーケット2回実施(ますほ・かじかざわ児童センターまつりの会場) 無料で提供された品(本・おもちゃ・洋服・くつ・ベビー用品など)は一時間ほどでなくなりました。 8 子どもの体力向上や心身の健全育成を目的に、鰻沢児童センターの芝生広場へ大型の複合遊具を3月19日に設置しました。今後の取り組みは母親学級などを通じて「遊びと発達」の重要性などの理解を深めていきます。		

基本目標	施策	主な取り組み									
目標1 すべての子育て家庭を支援する	施策2 経済的負担の軽減	子ども手当									
<p>実施状況 (P29)</p> <p>10月から新しい法律による子ども手当がスタートし10月に認定請求書の受付をしました。新制度の手当の額は3歳未満15,000円、3歳～小学校修了前10,000円(第3子以降15,000円)、中学生10,000円に変更されています。新しい法律では受給要件について細かく明確にされ、子どもの国内居住要件や、児童福祉施設設置者への支給などが規定されました。</p> <p>つなぎ法による子ども手当(一律13,000円)を、6月(2～5月分)に延べ7904人を対象に102,752千円 10月(6～9月分)に延べ7699人を対象に100,087千円支給し、新制度の子ども手当を2月(10～1月分)に延べ7750人を対象に86,420千円支給しました。</p>											
目標1 すべての子育て家庭を支援する	施策2 経済的負担の軽減	乳幼児医療費の助成									
<p>実施状況 (P29)</p> <p>昨年9月から中学3年生まで支給対象年齢を拡大し助成をしています。</p> <p>23年度助成額</p> <p>国保 4,907件 9,453,886円 社保 25,039件 45,951,180円 合計29,956件 55,405,066円</p>											
目標1 すべての子育て家庭を支援する	施策2 経済的負担の軽減	妊婦一般健康診査公費負担									
<p>実施状況 (P29)</p> <p>平成23年度4月1日から、これまで自費で行なっていた、HTLV-1抗体検査、クラミジア抗原検査が公費負担で受けることができるようになりました。</p> <p>妊婦一般健診</p> <table border="0" data-bbox="175 1612 718 1814"> <tr> <td>基本健診</td> <td>676件</td> <td>4,037,810円</td> </tr> <tr> <td>HTLV-1抗体検査</td> <td>95件</td> <td>217,550円</td> </tr> <tr> <td>クラミジア抗原検査</td> <td>83件</td> <td>159,360円</td> </tr> </table>			基本健診	676件	4,037,810円	HTLV-1抗体検査	95件	217,550円	クラミジア抗原検査	83件	159,360円
基本健診	676件	4,037,810円									
HTLV-1抗体検査	95件	217,550円									
クラミジア抗原検査	83件	159,360円									

基本目標	施策	主な取り組み
基本目標2 仕事と家庭生活の両立を支援する	施策1 保育サービスの充実	延長保育事業
実施状況 (P30) 【保育時間の定義】 A8:30～P4:30(通常保育) 通常保育を超えて11時間まで(長時間保育) 11時間を超える保育(延長保育) 町内の保育所で11時間を超える保育を実施しているところは、『町立第1保育所』と『私立たんぽぽ子どもの家』の2園であります。昨年度の実績は、延べ174世帯。335人の利用がありました。 【各保育所の開所時間】 第1保育所:午前7時30分～午後7時 第5保育所:午前7時30分～午後6時30分 第2保育所:午前8時～午後6時 小室山保育所:午前8時～午後6時 第3保育所:午前8時～午後6時 たんぽぽ子どもの家:午前7時30分～午後7時 第4保育所:午前8時～午後6時		
基本目標2 仕事と家庭生活の両立を支援する	施策1 保育サービスの充実	保育所環境整備
実施状況 (P30) 【第4保育所改修工事】 総事業費:116,298,000円 平成24年11月30日までの工期で改修工事を実施。 第4保育所は、昭和54年度から30年以上が経過し、雨漏り等の老朽化が著しいため、建設以来の大掛かりな改修工事となります。 整備の内容は、屋根の防水工事から内装や外装、電気や機械設備の交換を行います。 また、近年未満児保育の需要が増加していることから、0歳児から対応できる施設として整備を施し、今後の保育需要に対応します。 これにより、昨年度実施した全保育所へのエアコン設置が完了します。 【第4保育所改修工事内訳】 建築主体工事:72,870,000円 電気設備工事:15,183,000円 機械設備工事:25,620,000円 施工監理業務:2,625,000円		

基本目標	施策	主な取り組み									
目標3 子どもの健やかな成長を支援する	施策1 健康の保持・推進	乳幼児健診									
<p>実施状況(P33)</p> <p>7・8ヶ月児、1歳6ヶ月児、2歳児、3歳児健診には臨床発達心理士を配置。児の行動観察を実施し、気になる児については、定期的な健診フォローや保健指導型育児(のびっこ)教室へ誘い、相談・支援を行なっています。</p> <p>また、10月29日、11月5日の両日、6歳児健診を教育委員会の就学時健診と共催で実施しました。</p>											
目標3 子どもの健やかな成長を支援する	施策1 健康の保持・推進	予防接種									
<p>実施状況(P33)</p> <p>○定期予防接種の実施。</p> <p>○定期予防接種の未接種者へ乳幼児健診や各種教室で接種勧奨を行うとともに、個別通知による接種勧奨を計画的に行なっています。</p> <p>○子宮頸がんワクチン等緊急促進事業による任意予防接種(公費負担)</p> <table border="0" data-bbox="204 1070 778 1227"> <tr> <td>子宮頸がんワクチン接種</td> <td>621件</td> <td>9,315,000円</td> </tr> <tr> <td>ヒブワクチン接種</td> <td>343件</td> <td>2,562,146円</td> </tr> <tr> <td>小児用肺炎球菌ワクチン接種</td> <td>419件</td> <td>4,334,780円</td> </tr> </table>			子宮頸がんワクチン接種	621件	9,315,000円	ヒブワクチン接種	343件	2,562,146円	小児用肺炎球菌ワクチン接種	419件	4,334,780円
子宮頸がんワクチン接種	621件	9,315,000円									
ヒブワクチン接種	343件	2,562,146円									
小児用肺炎球菌ワクチン接種	419件	4,334,780円									
目標3 子どもの健やかな成長を支援する	施策1 健康の保持・推進	保健指導型育児(のびっこ)教室									
<p>実施状況(P33)</p> <p>現在、16組の親子(内 保育所通所児4名、療育リハビリ通所児4名)参加しています。</p> <p>教室参加と平行して、相談事業で受診が必要と思われる児には、乳幼児健診でのフォローと小児神経科の受診の勧めを行なっています。</p>											

基本目標	施策	主な取り組み
目標3 子どもの健やかな成長を支援する	施策1 健康の保持・推進	育児相談
実施状況(P34) <p> 峡南圏域相談支援センターと合同で、年1回心理士、保健師、教育委員会、学校教員と保育所を巡回し園児の行動観察及び保育士と情報共有をしています。 保健師単独で保育所を巡回し、保育士との情報の共有及びその後の支援の方向性の確認を実施し、必要な園児については、相談や訪問で指導を行なっています。 </p>		
目標3 子どもの健やかな成長を支援する	施策1 健康の保持・推進	こころの相談
実施状況(P34) <p> 月2回の相談日を設けています。 そのうち1回は、7・8ヶ月児健診日に同時に開催、健診フォロー児をこの健診に招き、児の行動観察及び相談実施しています。残りの1回は、役場子育て支援相談室での相談及び家庭訪問による自宅での児の様子を確認を行なっています。 </p>		
目標3 子どもの健やかな成長を支援する	施策1 健康の保持・推進	母親学級・両親学級
実施状況(P34) <p> 昨年度は従来行ってきました、育児の準備期間にあたる妊娠中の母親学級・両親学級に加え、子育ては家族みんなで行うことが大切という観点から、特に父親の育児への協力も含め、就学前の子どもを持つ家族を対象に「ふぁみりー学級」を開催しました。この事業には、外国人母の会の会員とその家族にも参加していただくよう声かけをしました。 3月に実施した第1回目の「ふぁみりー学級」には、19組65名の参加があり、参加者した両親を含め祖父母からも喜びの感想が多く寄せられました。 </p>		

基本目標	施策	主な取り組み												
目標3 子どもの健やかな成長を支援する	施策2 食育の推進	離乳食教室												
実施状況(P35) <p>平成23年度より子育て支援栄養相談を毎月1回実施しています。個別指導を町の栄養士が行っています。昨年度は23件の相談がありました。</p> <p>また、平成22年12月からは、調理実習を含む個別栄養相談も毎月1回実施しており、昨年度は、5件の相談がありました。</p>														
目標3 子どもの健やかな成長を支援する	施策3 児童の健全育成の推進	異世代間交流公演事業												
実施状況(P36) <p>文化ホールの館内及び野外を利用し「親子で楽しむはーとふるコンサート」と「アートフリーマーケット」を開催しました。舞台では赤ちゃん連れでも安心して音楽鑑賞ができ、気軽に参加できる演奏会やお話ショー、外の芝生広場ではみんなで楽しめるフリーマーケットを同時開催し、家族連れに楽しいひとときを提供しました。晴天に恵まれ来場者は延べ650人におよびました。</p> <p>開催日 10月23日(日) 午後2時～</p> <p>対象 乳幼児～就学前児童とその家族</p> <p>場所 富士川町ますほ文化ホール</p>														
目標3 子どもの健やかな成長を支援する	施策3 児童の健全育成の推進	放課後児童健全育成事業												
実施状況(P36) (定員 各クラブ70人) 対象児童 1年生～6年生 (11月30日現在数) <table border="1" data-bbox="151 1406 1426 1552"> <tr> <td>ますほ北児童クラブ</td> <td>月平均在籍者数</td> <td>64人</td> <td>255日開室</td> </tr> <tr> <td>ますほ南児童クラブ</td> <td>月平均在籍者数</td> <td>33人</td> <td>255日開室</td> </tr> <tr> <td>さくらなかよしクラブ</td> <td>月平均在籍者数</td> <td>30人</td> <td>255日開室</td> </tr> </table>			ますほ北児童クラブ	月平均在籍者数	64人	255日開室	ますほ南児童クラブ	月平均在籍者数	33人	255日開室	さくらなかよしクラブ	月平均在籍者数	30人	255日開室
ますほ北児童クラブ	月平均在籍者数	64人	255日開室											
ますほ南児童クラブ	月平均在籍者数	33人	255日開室											
さくらなかよしクラブ	月平均在籍者数	30人	255日開室											
目標3 子どもの健やかな成長を支援する	施策3 児童の健全育成の推進	大自然体験会												
実施状況(P37) <p>大自然の中で、野外体験活動や自然の観察をしながら環境問題への興味を高めるとともに、異年齢間の交流により、自主性・協調性を育てることを目的に実施しました。</p> <p>実施日 7月27日～28日 場所 増穂ふるさと自然塾</p>														

基本目標	施策	主な取り組み
目標3 子どもの健やかな成長を支援する	施策3 児童の健全育成の推進	伝統文化子ども教室
実施状況(P37) 日本古来の文化を次代に引継ぎ、小さな子にも伝統と作法を身につけてもらうため、教室を開催しました。 平成23年12月4日 ふじかわカップ小中学生将棋教室 平成24年3月11日 おことクラブ・茶道教室発表会		
目標3 子どもの健やかな成長を支援する	施策3 児童の健全育成の推進	子どもクラブ球技大会
実施状況(P37) スポーツを通じ、健全な体づくりと、各地の子どもたちの親睦を深めるため実施しました。 実施日 6月12日 グラウンドゴルフ		
目標3 子どもの健やかな成長を支援する	施策4 思春期保健対策	思春期体験学習
実施状況(P38) 妊娠から出産の仕組み、子どもの発育発達(胎児モデルを使って説明)、育児実践(実際に人形を使っておむつ交換・抱っこの仕方を練習)を行なった後、実際に班ごとに親子が入り、赤ちゃんの抱っこ体験を行ない「命の大切さ」について学習しました。 ○増穂中学校 5月26・27・30・31日の4日間実施 3年生4クラス125人が参加しました。妊婦4名、乳児親子24組の協力がありました。 ○鵜沢中学校 9月30日実施 3年生1クラス40人参加、妊婦1名、乳児親子7組の協力がありました。 ○増穂商業高校 10月19・21・24日、11月1日実施 3年生4クラス122人参加、乳児親子27組の協力がありました。結婚・妊娠が中学生のころより身近に感じる高校生に、命の大切さや親になる責任について伝えることを目標に実施しました。		

基本目標	施策	主な取り組み
目標4 配慮が必要な子どもと家庭を支援する	施策1 児童虐待の防止	要保護児童対策地域協議会
<p>実施状況（P39）</p> <p>不登校や児童虐待等、見守りが必要な児童について、保育所や学校と連携をとりケース会議を行ったり、家庭訪問等を行い相談や児童の安全確認を行なっています。緊急時は夜間休日でも対応できる体制を整えたとともに、緊急性が高いものや、対応の難しいケースについては、児童相談所に連絡し事態が深刻化しないよう対応しています。 昨年の相談件数 27件</p> <p>また、町内の保育士・幼稚園教諭・教職員及び町職員等児童福祉に関係するものを対象に「児童虐待防止等に関する研修会」を実施しました。</p> <p>開催日 9月16日(金) 19時30分～21時まで 講師 大正大学教授玉井邦夫先生 受講者 76名</p> <p>児童虐待等に関する講演会の実施</p> <p>日時 平成24年2月12日(日)午後2時～</p> <p>場所 富士川町ますほ文化ホール</p> <p>講師 鈴木 潔氏(子ども虐待防止センター・しずおか運営委員)</p> <p>安心こども基金を活用し、町と富士川町社会教育委員の会及び青少年育成富士川町民会議の合同主催で「親子・家族・ふれあい」と題して、家族の関わり大切さや児童虐待防止についての講演会を開催しました。</p> <p>当日は、会場の一角に託児ルームを設け、小さな子を持つ親にも安心して参加していただけるよう工夫し講演会全体の参加者は、約150名でした。</p> <p>講演は、講師の実体験に基づくいじめや非行の話とともに、児童虐待に関する自作の曲が披露され、会場にはやさしい涙があふれました。</p>		

基本目標	施策	主な取り組み
目標4 配慮が必要な子どもと家庭を支援する	施策1 児童虐待の防止	子育て支援心の相談
<p>実施状況(P39)</p> <p>平成23年度相談件数は45件と昨年より増加しています。</p> <p>相談者は、子育ての中で不安に思い直接連絡してくる母親もありますが、町の乳幼児健診で保健師に勧められる場合や、就学が近づいてきて相談される場合もあります。</p> <p>相談の中では、母親が自分の気持ちを表出し、今後の子育ての方向性を見つけられるような指導が行われています。</p>		

|

基本目標	施策	主な取り組み
基本目標5 子どもの教育環境を充実する	施策3 次代の親の育成	保育実習の体験学習
<p>実施状況(P47)</p> <p>○保育実習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・増穂中学校(3年生) 7月8日、11日、12日、19日 『自分たちが作成したおもちゃを使った遊び』 ・鵜沢中学校(3年生) 2月23日 『体操やふれあい遊び』 ・増穂小学校(2年生) 2月27日 『園児との交流』 ・増穂南小学校(1年生) 12月15日 『園児との交流』 ・鵜沢小学校(1年生) 6月1日『さつまいもの苗植え』、9月20日『運動会への招待』、10月7日『鵜小収穫祭への招待』 ・増穂商業高校(3年生) 11月9日、14日、18日 『遊びや花の植栽』 ・インターシップ保育実習 7月26日～29日 増穂商業高校2年生、白根高校2年生 ・保育実習生の受入 帝京短期大学6名、学院短期大学3名、鎌倉女子短期大学1名 ・増穂商業高校 ボランティアによる環境整備 20名 		
基本目標5 子どもの教育環境を充実する	施策3 次代の親の育成	青少年健全育成の推進
<p>実施状況(P44)</p> <p>多くの大人たちが地域子どもたちに温かい目を向ける気運を高め、健全育成に向けた取り組みをしました。</p> <p>○ 青少年育成区民会議</p> <p>実施日 6月17日～7月21日 町内21地区(旧鵜沢地区:8地区、旧増穂地区:13地区)</p> <p>○ 生活指導推進会議</p> <p>実施日 12月14日 冬季生活指導推進会議</p> <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中学校生徒意見発表 (交通安全・防犯・少年の主張などの弁論大会入賞者) ・町民会議や小中高校の取り組みについて ・青少年健全育成講演会 <p>○ 環境浄化運動</p> <p>① 白ポスト(有害図書回収箱)の回収 町内14箇所</p> <p>② 青少年社会環境調査 実施日 8月2日</p> <p>コンビニエンスストア・スーパー・書店・カラオケボックス等の現状調査(有害図書等陳列調査)</p> <p>○ 防犯パトロール(夜間街頭指導)</p> <p>実施日 7月17日・30日・8月13日</p> <p>○ 朝のあいさつ運動</p> <p>実施日 4月11日・18日・19日・11月7日・14日 (各学校前)</p>		

基本目標	施策	主な取り組み
目標6 安心して子育てできる環境をつくる	施策1 安心して外出できるまちづくり	遊び場の環境整備
実施状況(P48) 身近で安全な遊び場の創出事業(安心こども基金活用) 内容 構造物の制限がある「富士川親水公園」へ日よけなどを配備し利用者の安全対策を図る。 テント 8張 収納庫2基を購入し、子どもに関するイベント開催時や、各種団体への貸し出し等に備え、安全な環境を整備しました。		
目標6 安心して子育てできる環境をつくる	施策4 子ども達の安全確保	防犯・安全対策講習
実施状況(P52) 防犯講習会 7月21日(木) ますほ児童センター 参加児童40名 夏季休暇を前に児童・生徒の休み期間中の犯罪被害防止や危険回避を目的に開催しました。 警察官による防犯のお話や、DVD視聴による防犯意識啓発、警察官による似顔絵作成の実演を行いました。		

